

## 研究名「潰瘍性大腸炎に対するブデソニド腸溶性徐放錠の検討」

### 背景

近年潰瘍性大腸炎に対する治療の選択肢は多くなっていますが、メサラジンの効果が十分でない軽症の患者さんに対する治療法は限られていました。2023年9月からこういった患者さんにも新たな薬剤、ブデソニド腸溶性徐放錠が使用可能となりましたが、安全、適切に薬剤を使用するためには治験などの臨床試験以外にも実際に使用された患者さんの経過について情報を蓄積することが重要な課題と考えます。

### 目的

私達の施設でも2024年3月からブデソニド腸溶性徐放錠が用いられるようになりましたが、その効果、安全性について検討することを目的とします。

### 方法

当院で2024年3月1日から2024年9月30日の間にブデソニド腸溶性徐放錠を処方された潰瘍性大腸炎の患者さんのうち、難治のために分子標的を使用したことのない方が対象となります。

方法は過去に当院で潰瘍性大腸炎の治療を受けられた患者さんの診療録を過去にさかのぼって調査し、状態や治療経過を検討致します。

実施にあたり東北労災病院の倫理委員会の審査を受け、適切な研究であると承認されています。

対象となった患者さん全体の情報は検討に用いますが、個別の情報は検討に用いません。また個別の臨床経過についても調査しません。

診療情報の使用を希望されない方や、ご不明な点がございましたら遠慮なく消化器内科医師にご連絡ください。

(問い合わせの窓口)

東北労災病院

所在地:981-8563 宮城県仙台市青葉区台原4丁目3-21

電話:022-275-1111

担当者氏名:白木 学